

国土交通省 九州地方整備局
官庁営繕 入省案内

一般職(大卒程度) 建築、デジタル・電気・電子、機械
一般職(高卒者) 技術九州(建築、電気・情報、機械)



公共建築の未来をつくろう。





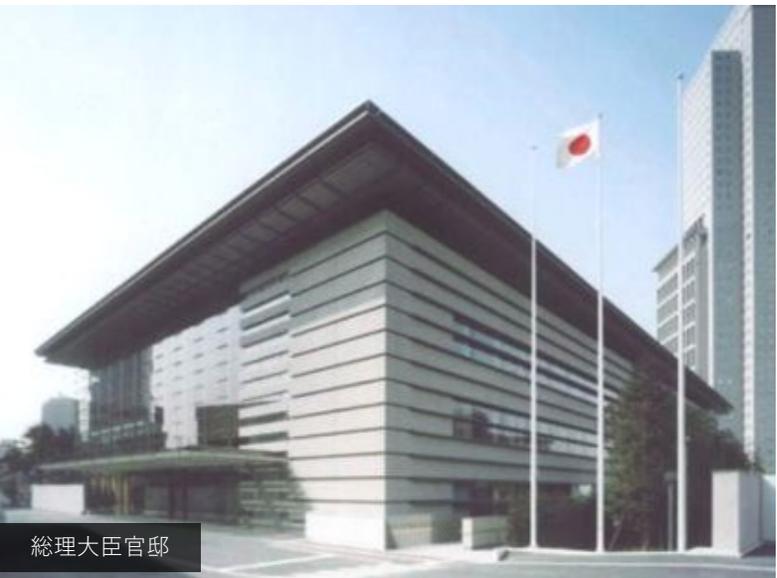
霞が関地区



中央合同庁舎第6号館赤れんが棟



中央合同庁舎第7号館



総理大臣官邸



京都迎賓館

ようこそ「官庁宮繕」へ



伊勢志摩サミット国際メディアセンターアネックス



国立西洋美術館



国際こども図書館



国立アイヌ民族博物館



長崎原爆死没者追悼平和祈念館



佐伯税務署



鹿児島県警察学校



福岡第1法務総合庁舎

国家機関の建築物（官庁施設）の整備は、一部の特殊な施設などを除いて、国土交通省の営繕部が一元的に実施しています。



熊本合同庁舎



大分県庁舎（受託）



延岡労働総合庁舎（延岡労基・HW延岡）

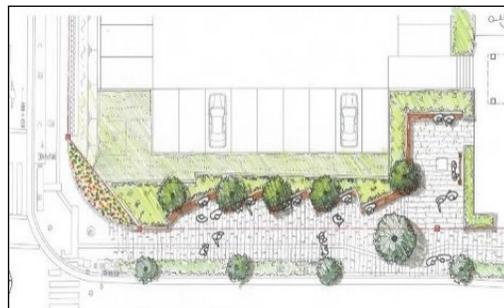
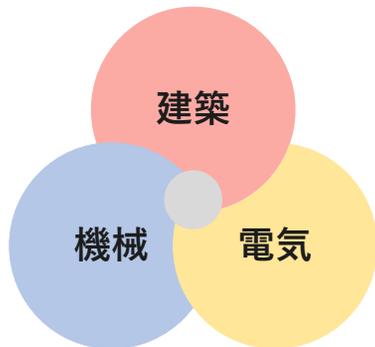


西都見湯森林管理署

営繕部のしごと

営繕部では、建築職、電気職、機械職それぞれの専門知識を持つ担当者が、お互いに密接に連携しながらチームとして業務を行い、官庁施設の整備を行っています。

施設を利用する人の立場に立ち、より良い建物を目指し、どの職種でもトータルコーディネーターとして業務に関わっています。



建築

- ▶施設利用者のニーズや使い勝手をふまえた部屋の配置
- ▶誰にでも使いやすいデザイン
- ▶大地震の直後も使用できる構造体

など

電気

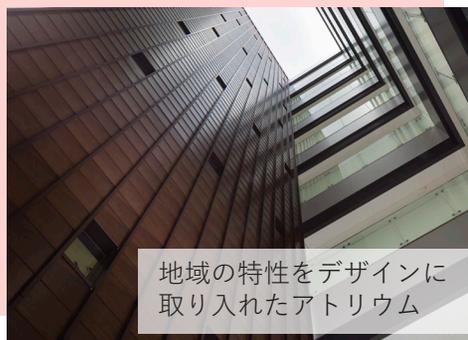
- ▶明るさや部屋のデザインに配慮した照明
- ▶部屋の用途に応じた電話・LAN配線
- ▶停電時でも途絶しない電力供給

など

機械

- ▶快適な温度・湿度を保つ空調
- ▶施設用途や規模をふまえたエレベーター
- ▶断水時でも使用できる給排水

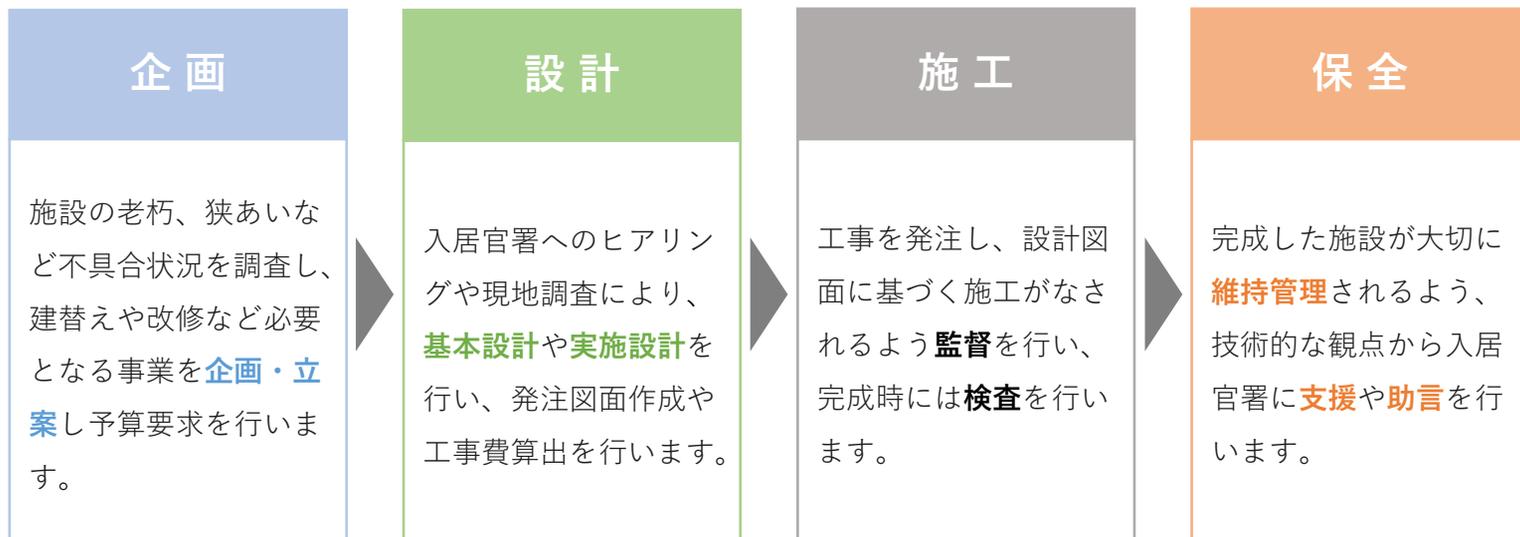
など



庁舎が完成するまで

国家機関の建築物（官庁施設）の整備は、一部の特殊な施設などを除いて、国土交通省の営繕部が一元的に実施しています。

営繕部のしごとの流れを説明すると次のようになります。



企画

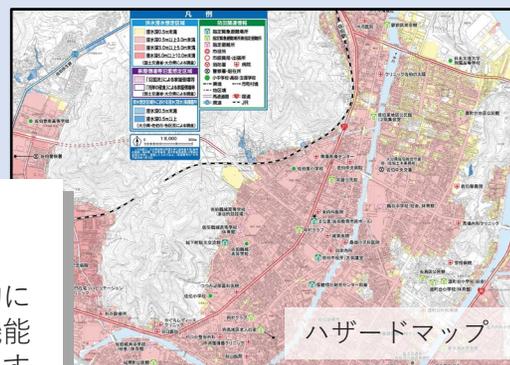
01 各省庁からの相談

各省庁から老朽化、狭あい等、様々な相談があります。その中で、改修では対応できない庁舎は建替えの検討を行います。



02 法的な検討

庁舎の建替えに先立ち、法的に建築可能か、災害時に庁舎が機能する敷地か確認・検討を行います。



03 立案・予算要求

庁舎規模、必要諸室等を整理し事業計画を立案します。また、事業実施に必要な金額を算出し予算要求を行います。



地域のまちづくりへの貢献



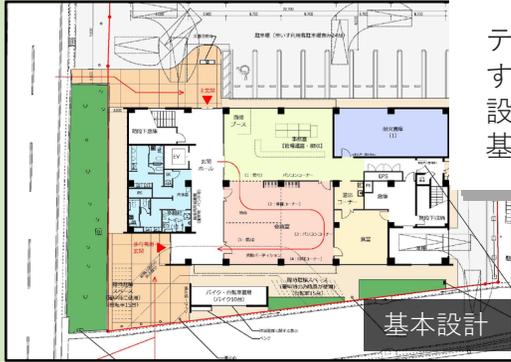
～熊本合同庁舎～

熊本県、熊本市、地域住民、地元企業と連携し、地域一体となって進めていた熊本駅周辺地区への都市機能集積という目標に対し貢献した事業です。

設計

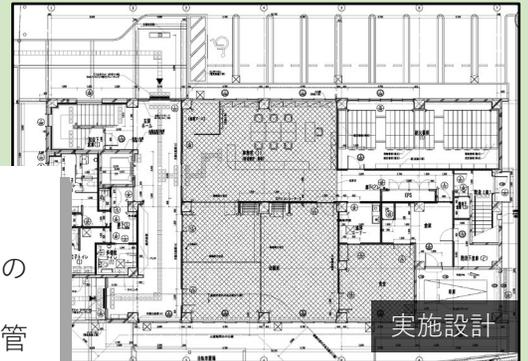
01 基本設計

営繕部職員が、プロジェクトのテーマ、建物の性能等を決定します。設計事務所がその内容に基づいて基本設計を行います。



02 実施設計

設計事務所が工事を行うための図面を作成します。営繕部職員は、工事段階、維持管理段階まで考慮し図面審査を行います。



03 積算

実施設計で作成した図面を基に実際に工事を行うために必要な金額を算出します。



木材利用の推進

「脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用の促進に関する法律」に基づき、官庁施設の木造化や内装の木質などを推進しています。

～宮之城森林事務所～

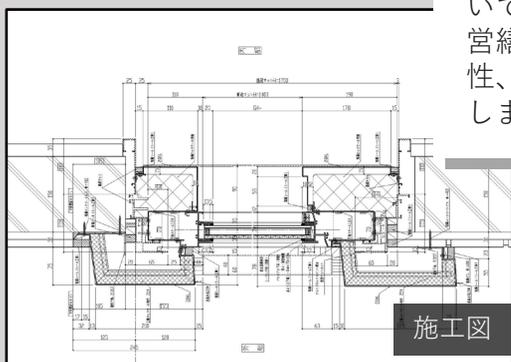
木造平屋建ての庁舎で事務室や倉庫内の棚などについても一体的に木材で整備しています。



施工

01 施工計画の確認

施工者が工事に必要な計画について検討します。営繕部職員は、発注図面との整合性、工事の安全性等について確認します。



遠隔臨場



遠隔臨場とは、動画撮影用のカメラ等により撮影した映像と音声を Web 会議システム等を利用して配信し、「立会い、検査」等を行うことです。工事現場に向かわずとも立ち会い・確認が可能であることから監督職員の「現場までの移動時間削減」や、工事受注者における「監督職員の立会い等に伴う手待ち時間の削減や確認書類の簡素化」が期待できます。

施工

02 検査

構造体の強度に大きな影響を与える鉄筋等、重要なものは立合い検査を行います。
建物が完成した際も、図面通りの仕様か検査を行います。



配筋検査



定例会議

03 定例会議

月に1回、施工者と工事の進捗状況、懸念点等について打合せを行います。
また、工事現場の安全性や進捗状況に問題がないか確認します。



完成した庁舎

保全

01 保全連絡会議

各省庁の施設管理者を対象に、建物を永く大切に使用してもらえよう会議を開催しています。
また、施設管理に関する相談も受け付けています。



保全連絡会議



外壁タイル打診の様子

02 保全実地指導

建物の使われ方が適切でない場合は営繕部職員がその施設に赴き、適切に建物を使用できるよう技術的な指導や助言を行っています。

もしもの災害の時は



応急危険度判定

平成28年熊本地震では、市庁舎が被災した宇土市からの要請で営繕職員を現地派遣し、被災状況調査から解体まで技術的支援を実施しました。
また、全国の営繕職員も熊本市内や益城町内へ派遣されて、被災した民間ビルや住宅などの応急危険度判定を行いました。

また、熊本市の要請を受け、熊本合同庁舎が最大約1000名の住民の避難所として利用されました。



熊本合同庁舎を避難所として利用



既設塀の傾きの確認



高槻市職員との打合せ



高槻市長へ調査結果の報告

大阪府北部地震では、高槻市より公共施設のコンクリートブロック塀の調査の要請があり、九州地方整備局営繕部から応急危険度判定士の資格を持つ職員を派遣し、迅速な安全点検及び注意喚起を行いました。

営繕部のひと

この仕事の魅力

みなさんのお住まいの近くにハローワークや税務署、合同庁舎などの国の施設はありませんか。もしかしたらその施設の整備は我々、営繕の仕事かもしれません。国の行政は多分野にわたり、整備する場所の風土や特性も多様なため、ほかにふたつと無い施設づくりに携わることができます。整備する施設で働くいろんな分野の職員の方々と意見を交えながら施設づくりを進めていくことも営繕の魅力です。

職場の雰囲気

営繕職員といっても職種はそれぞれ異なり、各個人が持っている強みもさまざまです。ひとりでは解決できない業務であっても、みんなでサポートしあいながら、一丸となってより良い施設づくりを目指しています。



調整課 調整課長

経歴

- H01 建築課（現整備課） 配属
- H11 中国地方建設局
- H13 建築課（現整備課）
- H16 建政部
- H19 計画課
- H27 鹿児島営繕事務所
- H29 営繕部
- R03 中国地方整備局 計画課
- R04 調整課

企画
保全



計画課 事業適正化係長

経歴

- H21 整備課 配属
- H26 鹿児島営繕事務所
- H28 熊本営繕事務所
- H30 建政部住宅整備課
- R03 整備課
- R05 計画課

企画

この仕事の魅力

国の機能は、いつの時でも、何が起ころうとも、停止することは許されません。税務署・検察庁・海上保安部など国家機関である官庁施設は、国の行政機能を支える必要不可欠な場所です。「官庁営繕」では、施設整備というプロジェクトを通して建築・設備への深い知見を積むことができます。

この仕事のやりがい

担当する「営繕企画」は更新が必要な施設のうち、緊急性が高く事業実施の準備が整い、地域への整備効果が確実に見込まれるものの中から新規プロジェクトを生み出す仕事です。その際、国有財産を扱う財務省や施設入居する各省庁、各地方公共団体などと連携した施設整備とすべく合意形成を進めています。営繕企画に始まった施設整備というプロジェクトを完遂し、求められる施設機能の確保はもちろんのこと、さまざまな諸課題への寄与や地域貢献をなし得るとき高揚感を覚えます。

現職の職務内容（担当業務）

ハローワークや法務局など官公庁施設の新築・改修工事の設計図面の審査を行っております。様々な基準に適しているかはもちろんのこと、設計事務所や入居官署と打合わせを重ねながら、利用者に喜ばれるような施設を目指して進めていきます。

職場の雰囲気

建築・電気・機械で連携しながらひとつの業務を進めていくので、分からないことがあっても職種問わず教え教わり、時にはみんなで知識を出し合って解決していくので、雑談も含めとても話しやすい雰囲気です。



整備課 建築設計審査係

1日のスケジュール

- 08:45 ● 始業（メールチェック）
- 09:30 ● 資料作成（質疑対応）
- 12:00 ● 昼食
- 13:00 ● 打合わせ（設計業務）
- 15:00 ● 資料作成・資料整理
- 16:30 ● 退庁

※フレックス制度を利用。

設計



鹿児島営繕事務所 技術課 調査保全係長

1日のスケジュール

- 08:30 ● 始業 資料整理
- 09:00 ● 監督員業務・保全業務
- 12:00 ● 昼食
- 13:00 ● 監督員業務・保全業務
- 17:15 ● 退庁

施工
保全

現職の職務内容（担当業務）

私は、鹿児島・宮崎県内の官庁施設の工事に携わり、親しみやすく、安全な建物になるように工事受注者や入居官署と調整を行っています。機械設備で建物の空気調和設備、衛生設備、エレベーターなどの工事監理を行っています。また、施設を安全に使用してもらうために現地に赴いて施設管理者への保全や防災のアドバイスも行っています。

入省希望者へ一言

今まで機械、電気の分野しか触れたことがなくて建築分野に触れたことない方でも問題ないと思います。私自身も入省してから建築設備の基礎から教わりました。他にも仕事のやり方など先輩方からアドバイスももらえますので心配ないと思います。皆様と一緒に仕事できることを楽しみにしております。

この仕事の魅力

営繕部では企画から設計、施工、検査、保全のサイクルで建物に携わる仕事をしており、それぞれの分野の仕事を経験できるところが大きな魅力です。

新しい分野の仕事を担当するとき初めは大変ですが、その都度新しい知識を得ることができ、面白さを感じます。

現職の職務内容（担当業務）

工事の入札・契約に関する業務や、建物が完成したときに、設計図どおりに建物ができているかの検査を行っています。

職場の雰囲気

困ったことや分からないことは丁寧に教えて下さり、いつも助けていただいています。職員同士も仲が良く、時には冗談を言ったりと和気あいあいとした職場です。

保全指導・監督室 工事係

1日のスケジュール

- 09:15 ● 始業（メール確認、今日のスケジュール確認）
- 10:30 ● 現場へ移動
- 12:00 ● 昼食
- 13:30 ● 現場事務所で打ち合わせ
- 14:30 ● 現場状況確認
- 17:00 ● 帰庁 資料整理
- 18:00 ● 退庁



施工 保全



施工

技術・評価課 技術管理係長

1日のスケジュール

- 09:15 ● 始業（メール確認）
その日の業務内容確認
- 12:00 ● 昼食
- 13:30 ● 関係部署と打合せ
（工事発注資料確認等）
- 15:30 ● メール確認、資料整理
- 18:00 ● 退庁

現職の職務内容（担当業務）

営繕部では国民に行政サービスを提供するための建物（官庁施設）を整備しており、多種多様な新築工事や改修工事を行います。その際の建築現場の監督業務をしています。

工事受注者が設計図書通りに施工しているか現場の確認をしたり、問題なく施工ができるか施工計画書や施工図面のチェックを行います。自分が携わった現場が形になり出来ていくさまは圧巻で、とてもやりがいのある仕事です。

入省希望者へ一言

最初は分からないことも多いですが、若手職員に向けて勉強会や研修も充実しているので心配ありません。ワークライフバランスもとります。ぜひ説明会に参加して、営繕部が何をしているか聞きに来てください。

この仕事のやりがい

私が携わった仕事が建物という形になり、関係者の方々から感謝の言葉を頂いた時や、入居される職員の方々や施設を訪れた方が快適に利用されているのを見かけた時、頑張った良かった！とやりがいを感じます。

印象に残っている仕事

まだ若い頃、国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館という施設整備に携われた事です。ハローワークや税務署等の一般的な事務庁舎とは異なり、原爆により亡くなられた方々を追悼するための施設です。施設は水や光の演出があったり、特殊な壁の仕上げ等、設計者や施工者の方々の熱い思いが込められています。施設は、修学旅行等でよく訪れられる「原爆資料館」に隣接しております。機会があれば足を運んでもらえると嬉しいです。

整備課 整備課長補佐

経歴

- H07 設備課（現整備課） 配属
- H12 長崎営繕工事事務所
- H16 設備課（現整備課）
- H19 長崎営繕事務所
- H22 熊本営繕事務所
- H24 整備課
- H29 熊本営繕事務所
- H31 整備課
- R04 熊本営繕事務所
- R05 整備課



設計

～営繕部外で活躍する人～

建政部 住宅整備課 市街地事業係

1日のスケジュール

- 09:45 ● 始業（業務内容や確認）
- 10:00 ● 県や市への連絡等
- 12:00 ● 昼食
- 13:00 ● 県や市等との打合せ
- 17:00 ● 相談等への回答
- 18:30 ● 終業

※フレックス制度を利用。



現職の職務内容（担当業務）

県・市などの地方公共団体が主体となって建築物の整備を行う事業の内、国の施策に合致するものに支援をしています。支援対象となる整備は、地域のランドマークとなるような再開発ビルの整備や、集合住宅等の住環境整備など一般に利用される施設の整備が中心です。プロジェクトの規模やまちづくりへの影響が大きい事業もあり、営繕部とは違った業務を経験しています。

現職の職務内容（担当業務）

営繕部とはまったく違う業務を行っていますが、視野が広がり、今後の役に立つような経験ができていると感じています。希望によっては、営繕部以外の部署で働くことができるのも、この職場の魅力だと思います。

休日の過ごし方



R 3 年度入省職員
（建築）

休日は旅行に行くなどリフレッシュしています！プライベートも充実し働きやすい環境です！



R 2 年度入省職員
（機械）

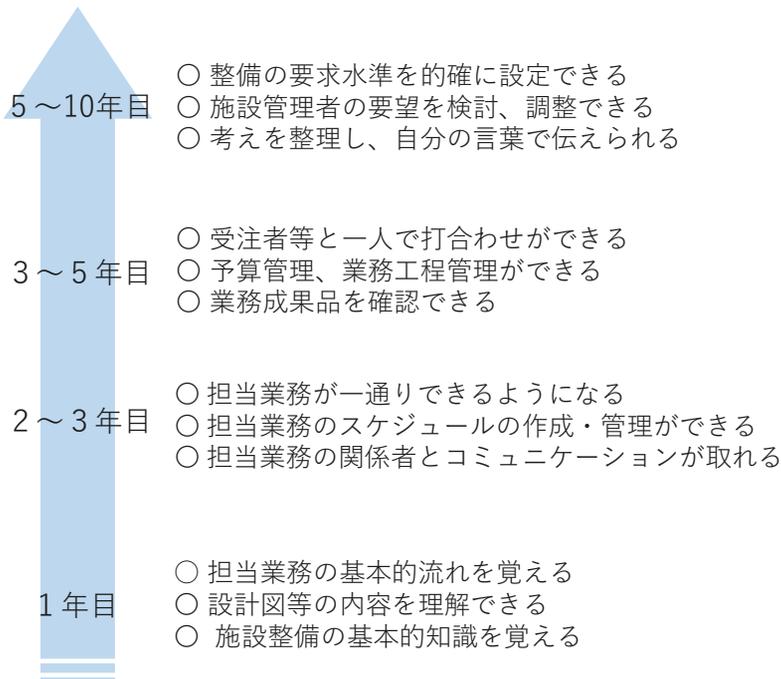
平日の終業後や休日は、趣味の1つであるバスケットボールをしてリフレッシュしています！

スキルアップ

採用後は、計画的に勉強会、現場見学、研修などのOJT/OFFJTが実施されます。

全国の営繕部職員が参加する国土交通大学校での研修では、貴重な横の繋がりが生まれます。

また、段階に応じて基礎的な研修から専門的な分野の研修を受けることができます。



各研修

- ・ 専門課程営繕科研修
- ・ TEC-FORCE隊員研修



- ・ 建築技術研修
(企画立案、設計審査、
保全指導、BIMなど)
- ・ 現場見学会
- ・ 若手勉強会



- ・ 新規採用職員研修
- ・ 初級課程営繕科研修
- ・ 基本設計コンペ



1年目のモデルケース

■ : 人事課研修

■ : 営繕部研修

新規採用職員研修 (前期)
九州技術事務所 (久留米市)

新規採用職員研修 (後期)
九州技術事務所 (久留米市)

4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3

初級課程営繕科研修
国土交通大学校
(東京都小平市)

基本設計コンペ

現場見学会等

新規採用職員研修
九州技術事務所 (久留米市)
(前・後期とも1週間程度)

職員としての自覚を促すと
ともに、基礎的知識の習得を
目的としています。



初級課程営繕科研修
国土交通大学校 (東京都
小平市) (1週間程度)

全国の入省1年目の営繕職員
が国土交通大学校に集結し、専
門分野の設計・積算の基礎知識
を習得します。

基本設計コンペ (2ヶ月程度)

入省1年目の職員が、小規模
庁舎の基本設計、プレゼンテー
ションを行いました。コンペを
とおし、営繕部の業務を行う上
で必要な基本的な知識を身につ
けます。

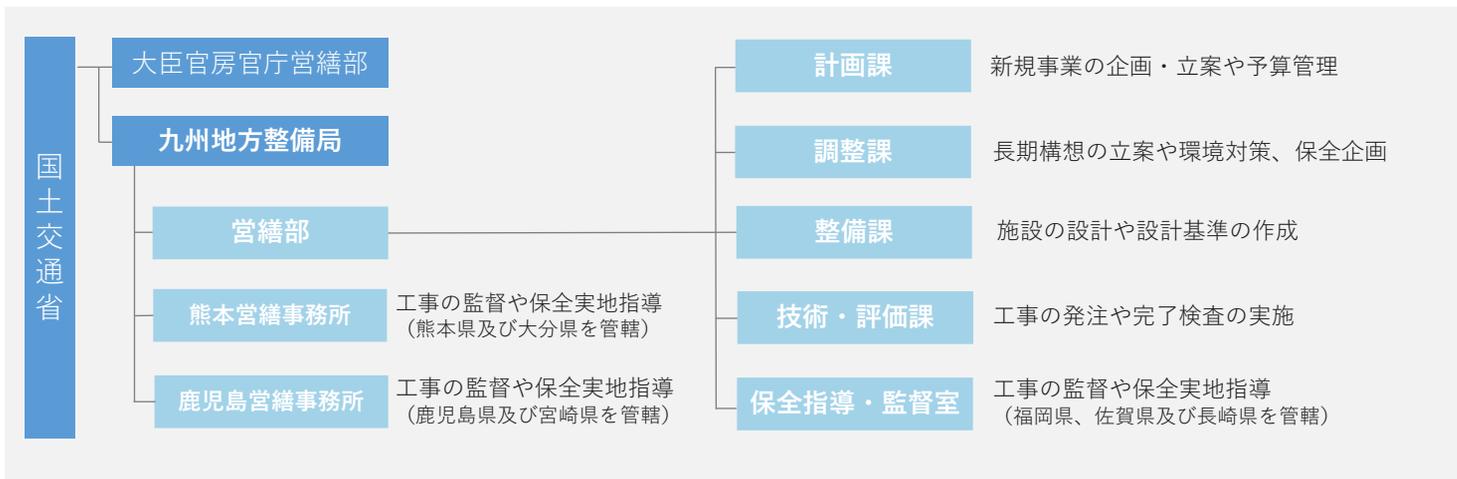


現場見学会等

施工中の建物や、完成した
建物の見学会が開催されます。
現場に行き、もの作りの一端
を直接感じ、営繕技術者とし
ての一步を実感できます。

営繕部のそしき

営繕関係の組織



勤務時間 (フレックス制度などもあります。)

- 九州地方整備局営繕部 9時15分 ～ 18時
- 熊本・鹿児島営繕事務所 8時30分 ～ 17時15分

勤務先

九州地方整備局営繕部は福岡市、熊本営繕事務所は熊本市、鹿児島営繕事務所は鹿児島市にあります。



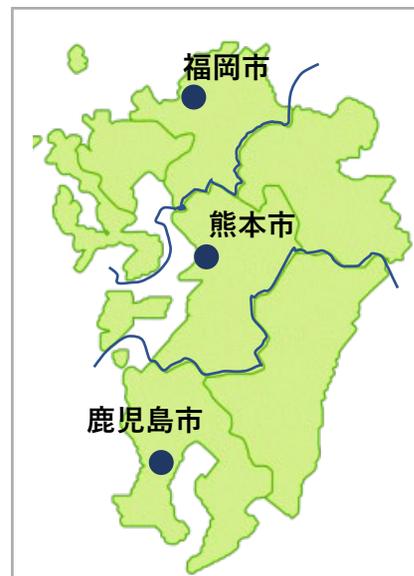
九州地方整備局営繕部



熊本営繕事務所



鹿児島営繕事務所



Q&A

Q1：建築士などの受験資格は得られますか。

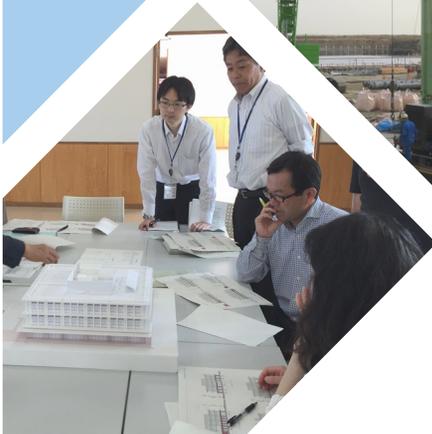
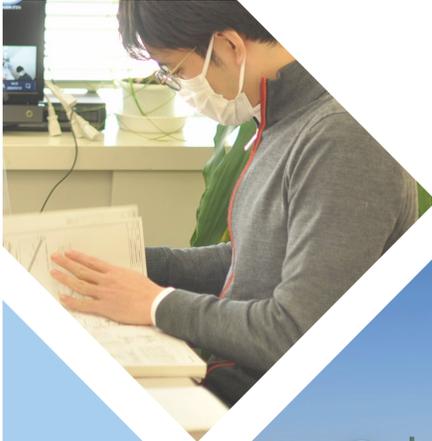
A1：例えば、一級建築士の場合、営繕部の設計・施工部門などでの経験は実務経験に該当します。営繕部の若手職員も積極的に試験を受けています。

Q2：学校で学んでいるのは建築以外の分野ですが、採用に応募できますか。

A2：営繕部には建築以外に電気・機械などの分野の職員がいます。営繕部に興味を持たれた場合には、まず問い合わせ先（最終ページ参照）までご相談ください。

「土木営繕もあります」

土木営繕では、九州地方整備局の事務所（営繕事務所・港湾空港関係を除く）が実施する建築物全般の整備に関する業務を行っています。具体例としては、整備局の事務所・出張所の庁舎・宿舍を整備するほか、河川（ダム）の事務所であれば、ポンプ場上屋などの河川・ダム管理施設、道路の事務所であれば道の駅・歩道橋のエレベーター棟などを整備しています。国営公園施設や防災関係施設も担当しています。



国土交通省 九州地方整備局 営繕部
住所:福岡市博多区博多駅東2丁目10-7
電話:092-471-6331 (問合せ先:内線5151)



九州地方整備局営繕部のホームページ
<http://www.qsr.mlit.go.jp/n-tatemono/>